

平成 27 年度文化財保護事業計画

1. 委員会

「清須市文化財保護条例」(平成 17 年 7 月 7 日条例第 85 号)、「清須市文化財保護規則」(平成 17 年 7 月 7 日教育委員会規則第 31 号)に基づいて設置。

- ・文化財保護審議会：年 1 回開催

2. 文化財保護

時代推移の中で先人が残した貴重な文化財を後世に残すべく、郷土の歴史の特徴をあらわした文化財資料を中心に保存と保護を図る。

- (1) 収集・保存
 - ① 寄贈文化財関係資料の受け入れ
 - ② 収蔵品の修繕
- (2) 調査・研究
 - ① 収蔵資料の整理
 - ② 資料室の整理
 - ③ 埋蔵文化財の調査

3. 啓発活動

生活様式及び社会環境の変化の中で、失われていく文化遺産(埋蔵文化財・史料・民俗・環境・自然等)の大切さを理解し、文化財愛護と保護活動への意識向上を図る。

- (1) 歴史資料展示室における資料の公開
 - ・会室日数 図書館開館日に準ずる他、展示準備期間等除く
 - ・展示内容
 - ① 企画展「続学び舎と教科書—大正・昭和(戦前)時代—」
 - ・会 期 平成 27 年 4 月～7 月
 - ・内 容 大正時代から昭和(戦前)時代までの教科書・参考図書の展示を清須市所蔵資料を中心に展示。教科書類の変遷から、学ぶ内容の相違や当時のくらしや世情を実感できる資料を紹介。
 - ② 企画展「昔あった造り酒屋と売り酒屋—明治・大正時代—」
 - ・会 期 平成 27 年 7 月～9 月
 - ・内 容 明治・大正時代の頃、酒造業を営んでいた店や酒の掛け売りを行っていた店の様子を清須市所蔵資料を中心に展示。今はほとんど見かけない通い一升徳利など当時の酒屋と人々のくらしぶりを思い浮かべることのできる資料を紹介。
 - ③ 企画展「清洲城下町遺跡の発掘～新出土品展Ⅱ～」
 - ・会 期 平成 27 年 10 月～平成 28 年 3 月
 - ・内 容 近年実施された清洲城下町遺跡の発掘調査から給食センター地点・一場病院地点の成果を中心に掘り出された出土品を紹介する。

(2) 文化財講座・講演会

① 文化財講座

・会 場 清洲市民センター3階302視聴覚室

回	月/日	内容	講師(敬称略)
1	5/28 (木)	発掘よもやま話	清須市教育委員会 歴史文化振興員 前田 雅彦 氏
2	6/25 (木)	まつり・見世物・つくりもの	名古屋市博物館 学芸員 武藤 真 氏
3	7/23 (木)	北丹波・東流遺跡の調査 ～平成25年度調査～	愛知県埋蔵文化財センター 調査研究専門員 永井 宏幸 氏
4	8/27 (木)	朝日遺跡と木の文化	愛知県教育委員会文化財保護室 原田 幹

② 文化財講演会

- ・講演名 未定
- ・講師 未定
- ・期 日 平成28年3月6日(日)
- ・会 場 清洲市民センター

(3) 市内文化財めぐり

市内各地の文化財を巡る実地見学を行う。愛知県清洲貝殻山貝塚資料館を中心としたコースを予定。

- ・期 日 貝塚資料館の企画展に合わせ10月を予定。

(4) 文化財関係刊行物の販売

(5) その他

資料調査、収蔵資料の台帳作成・データベース化

4. 施設管理・運営

各方面からの寄贈によって集まった貴重な文化財資料の保存・管理に努めるとともに、それらを整理・展示して広く一般公開を図る。

◎ 問屋記念館

- ・開館日数 304日(休館:61日)を予定
- ・冊子販売 「にしびの文化財」第一集から第十一集(第六集を除く)を販売
- ・展示の充実を図る。

5. 指定文化財補助

市指定文化財(個人等管理)に対し、修理・管理・公開について補助する。

- (1) 修理費補助 有形民俗文化財(山車)
- (2) 管理費補助 ① 有形文化財
② 有形民俗文化財(山車)
- (3) 公開費補助 ① 有形民俗文化財(山車)(尾張西枇杷島まつり)
② その他